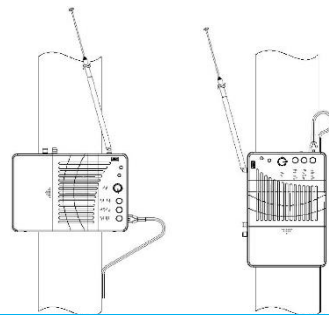


■戸別受信機の設置について

戸別受信機を設置方法は、据え置き、または壁掛けになります。

右の写真・図は、壁掛け設置の参考です。



■戸別受信機の受信アンテナについて

- 受信アンテナは、お住いの地域の電波状況や建物の構造により異なります。

アンテナは、以下の2通りとなります。

【1】ロッドアンテナ (戸別受信機の附属アンテナ)

通常は付属のロッドアンテナで受信可能です。固定式ではないので、持ち出すことができます。

【2】屋外ダイポールアンテナを設置する方法

電波が弱く、附属ロッドアンテナで受信が難しい地域では、屋外ダイポールアンテナの設置が必要となります。

ダイポールアンテナは屋外の壁面等に取付け、受信機まではケーブルを配線し、設置場所が固定されます。しかし、非常時は、屋外ダイポールアンテナのケーブルを取り外し、持ち出し可能です。

※戸別受信機の設置費用 (アンテナ工事含む) は町が負担します。

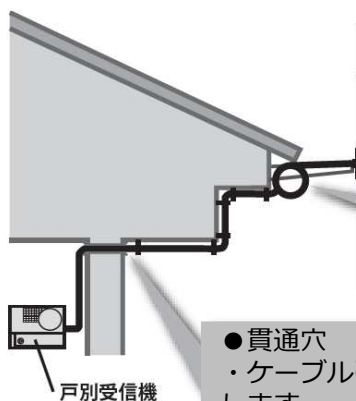
※戸別受信機を持ち出す際は、防水では無いので、水に濡らさないでください。

※戸別受信機は持ち出す際、乾電池で動作します。乾電池は1年1回程度、定期交換してください。

【1】ロッドアンテナ



【2】屋外ダイポールアンテナ設置例



●屋外ダイポールアンテナ

- ・ステンレスのビス等で外壁に強固に固定します。
- ・全長約2m50cm

●ケーブル

- ・配線用留め具(ステッpler等)で固定します。
- ・直径5mm程度の黒色のケーブルを使用します。

●貫通穴

- ・ケーブル引込み用の穴として、エアコン等の既存の貫通部を使用します。

もし、既存の穴が無い場合は、直径2~3cm程度の穴を壁にあけることになります。

- ・貫通穴は、シーリング等で防水処理をします。

チェック

- 受信アンテナの種類については、お住いの地域の電波状況や建物の構造により異なります。
- 屋外ダイポールアンテナの設置基準は、戸別受信機を設置する部屋の中で受信できない場合は、屋外ダイポールアンテナとなります。
- 戸別受信機更新の際に受信状況を確認し、屋外ダイポールアンテナの設置が必要になった場合は、戸別受信機の設置場所、配線ルート、アンテナ位置等、ご相談し、委託業者が施工します。
- テレビや、電子レンジ、IH調理器など電源線等から電磁・電気ノイズを発生しやすい機器の近くには設置しないでください。また、電源はこれら機器とは別のコンセントからお取り頂くことを推奨いたします。